

平成30年度
素形材技術研修講座 「消失模型鑄造法」
ご 案 内

主催 一般財団法人素形材センター
公益社団法人日本鑄造工学会

素形材センターは、今後の鑄造業の技術継承、発展に寄与する実務技術者に求められる現場知識と幅広い工学的知識を有する技術・技能者を育成することを目的として、「素形材技術研修講座」を開催いたします。

本講座は、正しい理論に裏付けされた技術の習得及び現場の諸問題に的確に対応し、現場をリードできる技術・技能者を育成するために、理論と実際をテーマに、現場の経験を講義の中に多く取り入れ、また、最新の情報を多く提供するものです。受講者は、現場経験3～5年程度の方、現場経験は長いけれども、改めて理論的知識を習得したい方などを対象としています。

今回ご案内する「消失模型鑄造法」は、消失模型鑄造法に欠かせない発泡模型、模型と溶湯の置換理論と実際、消失模型鑄造法に必要な設備の特徴等を分かり易く解説・紹介します。つきましては、ご多忙中とは存じますが、是非、多数の方がご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

なお、本素形材技術研修講座は、日本鑄造協会と日本鑄造工学会が鑄造中核人材育成事業の一環として実施する「鑄造カレッジ」の受講資格のひとつとして位置づけられています。

■日 時 平成30年6月21日(木)～22日(金) 2日間

■場 所 (座 学) 新大阪丸ビル 新館904号室 大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-27
(工場見学) ㈱エクセディ鑄造 新消失模型鑄造工場

■プログラム

平成30年6月21日(木)

消失模型鑄造法(EPC・FM[®] 吐入) 概論及び最新の動向

消失模型鑄造法の設備 ----- 9:50～12:20

(公社)日本鑄造工学会 関西支部消失模型鑄造法研究会委員長 工博 池永 明

塗型(1)塗型剤の標準試験方法と使用方法 ----- 13:10～14:00

神戸理化学工業(株) 研究部主任研究員 塚田伸明

塗型(2)塗型剤の特性と塗型による欠陥対策 ----- 14:10～15:00

(株)ツチヨシアクティ 技術顧問 工博 山本康雄

文献から見た米国の動向および模型の変形と溶湯充てん機構 ----- 15:10～16:00

帝京大学 理工学部 機械・精密システム工学科 教授 工博 頃安貞利

鑄込み時の現象(1)各種金属溶湯での方案による溶湯充てん挙動の特徴、鑄造欠陥と対策

----- 16:10～17:00

元(独)産業技術総合研究所 中部センター ものづくり基盤技術支援室長 阪口康司

平成30年6月22日(金)

鑄込み時の現象(2)溶湯と発泡模型の置換現象の基礎理論 ----- 9:50～10:40

関西大学 化学生命工学部化学・物質工学科 教授 工博 丸山 徹

発泡プラスチック模型 ----- 10:50～11:40

(株)JSP EPS事業部 生産技術部 部長 村田光司

消失模型鑄造法の実例 ----- 14:00～14:50

(株)エクセディ鑄造 代表取締役社長 今城 潤

工場見学 ----- 15:00～16:30

(株)エクセディ鑄造 新消失模型鑄造工場

※当日は、研修会場よりバスで現地へ移動します。解散は、新大阪駅19時00分頃を予定しています。

※工場見学における服装は安全を考慮した服装でお願いします(短パン、サンダル履き等の軽装はご遠慮下さい。)

■参加要領

◇定 員 40名 (申込順に受け付け、定員になり次第締め切ります)

◇受講料 43,200円 (消費税込み、工場見学バス代を含む。但し宿泊・食事は含まない。)

素形材センター特別賛助会員、一般賛助会員及び日本鑄造工学会正会員・学生会員は、50%割引(21,600円)
※協賛会員の方へ：協賛会員の特典にセミナー・研修の割引はありません。ご理解をお願いいたします。
※開催前日まで受講取消のご連絡がなく、当日欠席されても受講料はお返しいたしません。

◇申込方法

下記申込書に所要事項記入の上、FAXもしくはE-mailでお申込み下さい。

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館3階301号室
一般財団法人 素形材センター 企画部
電話 03(3434)3907 FAX03(3434)3698 E-mail kensyu@sokeizai.or.jp
ホームページ(<http://sokeizai.or.jp>)からワードファイルの申込書が入手できます。

◇受講料のお支払い

参加申込後、請求書と受講証を郵送いたします。
(領収書を必要とする場合は、申込書にその旨をご記入下さい。振込手数料は、ご負担願います。)

◇申込締切 平成30年6月13日(水)

◇会場案内図



交通機関：

- ・JR 新大阪駅東口から徒歩3分
- ・地下鉄御堂筋線側からお越しの方は一度新大阪駅3階に上がってから東口にお越し下さい。

個人情報保護法に関する対応

ご記入頂いた個人情報は、本研修講座の事務に利用するとともに、参加者リストを作成し、講師と参加者に手交します。
また、素形材センターの行う各種研修、セミナー、出版物、事業の案内状の送付に利用する予定です。今後、素形材センターが行う素形材産業の実情に関する調査アンケートへの協力依頼を行う場合もあります。

申 込 書

素形材センター企画部(FAX03-3434-3698) E-mail kensyu@sokeizai.or.jp

平成30年度素形材技術研修講座

「消失模型鑄造法」

会社名		
住 所	〒	
電話番号		所属区分 該当に○印をつけて下さい ア. 素形材センター特別賛助会員 イ. 素形材センター一般賛助会員 ウ. 日本鑄造工学会正会員(個人会員) エ. 日本鑄造工学会学生会員 オ. 上記いずれも該当せず (素形材センター協賛会員含む)
FAX		
E-mail		
受講者氏名		
所属・役職		
備 考 (連絡者や複数名申込の場合はご記入ください)		

*メールマガジン □購読希望 素形材センターメールマガジン購読をご希望の方はチェックを入れてください。
定期的に、事業の最新情報、募集案内、イベント情報、その他、官庁関連情報、業界情報などを無料で配信しています。